

本リリース(全3枚)は、大分県政記者クラブ・別府市政記者クラブ加盟各社に送信しています。

受講生募集 / 取材案内



報道機関 各位

立命館アジア太平洋大学

2013年9月9日

APU リリース 2013-24

「国際関係入門 - 世界の見方を身につける」をテーマに 2013年度 APU講座(公開講座)を開催

立命館アジア太平洋大学(以下 APU)は、県民の皆様を対象に10月5日(土)より、計6回にわたり、「APU 講座」を開催します。

今年度の「APU 講座」は、「国際関係入門 世界の見方を身につける」をテーマに、APU、大分大学、日本文理大学の教員が国際関係について様々な分野、視点からわかりやすく解説します。

本講座は、APU が「地域社会の国際化と活性化」へ寄与することを重要な使命と認識し、その取り組みのひとつとして、開学前の1998年より開催しています。

2013年度 APU講座「国際関係入門 世界の見方を身につける」開催概要

【日 程】	第1回	10月5日(土)	13:00~16:00	高校生対象
	第2回	10月5日(土)	13:00~16:00	
	第3回	10月19日(土)	13:00~16:00	
	第4回	11月2日(土)	13:00~16:00	
	第5回	11月9日(土)	13:00~16:00	
	第6回	11月30日(土)	13:00~16:00	

第1回は高校生対象講座となります。
講師・講座内容に関しては、2・3枚目をご参照ください。

【会場】 APU キャンパス内(教室未定)

【対象】 本講座に関心をお持ちの方はどなたでもお申込みいただけます。(第1回のみ高校生限定)

【参加費】 1回500円(高校生以下および第3回・第4回は無料)

第3・4回は、とよのまなび連携講座の一環として行われるため、費用形式が異なります。

【定員】 各回50名(先着順)

【応募方法】 申込用紙に住所、氏名、年齢、電話番号、メールアドレス、受講希望講座をに記入し、FAX、Eメールまたは電話にてお申し込みください。

申込用紙は以下、APU ホームページの「イベント欄」よりダウンロードが可能です。

http://www.apu.ac.jp/home/society/index.php?content_id=6

【申込・問合せ先】 立命館アジア太平洋大学 APU 講座係

TEL : 0977 - 78 - 1315 (平日 10時~17時まで)

FAX : 0977 - 88 - 5953 (24時間対応)

E-mail : apukouza@apu.ac.jp

駐車場には限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

【主催】 立命館アジア太平洋大学

【後援】 大分県、大分県教育委員会、別府市、別府市教育委員会

本リリース(全3枚)は、大分県政記者クラブ・別府市政記者クラブ加盟各社に送信しています。

<スケジュール(各講座共通)>

13:00~15:00 講義および質疑応答

15:00~16:00 意見交換会(希望参加者のみ)

<講座内容> 講義は全て日本語で行われます。

第1回 10月5日(土) 13:00~16:00 高校生対象

テーマ: 好奇心を持ち、共感し、新たな視点を獲得しよう

講師: 秦 喜美恵(シン キミエ) APU 教育開発・学修支援センター 准教授

内容: 異なる文化を背景を持った者同士がコミュニケーションを行うとき、どのような誤解や問題が起こるのか? いろいろな場面で起きる問題のケースを用いてディスカッションを行う。

第2回 10月5日(土) 13:00~16:00

テーマ: グローバル社会における日本の生き残りを考える

講師: 李 根熙(イ クニ) APU 国際経営学部 助教

内容: グローバルな時代に日本の製造業とサービス業が生き残るための方法を世界の様々な例と比較しながら考察する。

第3回 10月19日(土) 13:00~16:00

テーマ: ドイツのマス・メディアに現れた日本(人)像

講師: 安岡 正義(ヤスオカ マサヨシ) 大分大学経済学部 教授

内容: ドイツで日本に関してどのような報道がされているか、それらの報道がもしもドイツ人の日本像に大きな影響を与えているとするならば、相互コミュニケーション・ギャップを生み出すことだろう。では、我々は何をすべきか? を考える。

第4回 11月2日(土) 13:00~16:00

テーマ: ドイツ語とはどんなことばか?

講師: 津田 克巳(ツダ カツミ) 日本文理大学工学部 教授

内容: 中学や高校・大学で英語は習ったが、ドイツ語はまったく知らないという一般の方々を対象に、ドイツ語とはどういった言語であるかを説明。外国語学習の一助あるいは参考にしていただくことを目的とする。

第5回 11月9日(土) 13:00~16:00

テーマ: ポスト冷戦革命の系譜: 旧ユーゴスラビアから「アラブの春」まで

講師: 吉川 卓郎(キッカワ タクロウ) APU アジア太平洋学部 准教授

内容: イデオロギーなき革命はどのように形づくられ、何をもたらしたのか。冷戦後の東欧から「アラブの春」「ウォール街を占拠せよ」に至るまで、新しい社会運動の本質に迫る。

第6回 11月30日(土) 13:00~16:00

テーマ: 日中関係: 中国との付き合い方

講師: 松本 盛雄(マツモト モリオ) APU アジア太平洋学部 教授

内容: 現在の日中関係の問題がどうして起こっているのか、外務省で三十数年間にわたり対中外交に携わってきた講師が、その経験を踏まえて中国とのつきあい方という観点から解説する。人々の感じ方やギャップなどについても解説する。

【本発表資料のお問い合わせ先】 学長室(広報担当)担当: 板村・杉本

Tel:0977-78-1114 携帯:090-5473-3803 Fax:0977-78-1113 E-mail:r-apu@apu.ac.jp

住所: 〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1 URL: <http://www.apu.ac.jp>

2013年度APU講座

とよのまなびコンソーシアムおおいた「豊の国学関連講座」

国際関係入門-世界の見方を身につける

2013年度のAPU講座は「国際関係入門-世界の見方を身につける」をテーマに、とよのまなびコンソーシアムおおいた連携講座の一部として開催されます。APUや大分大学、日本文理大学の教員が国際関係について様々な分野、観点からわかりやすく説明します。また、APU教員が担当する回の講座終了後には、その日の講座内容を基に意見交換会（参加任意）を行います。

第1回 ※高校生対象



好奇心を持ち、共感し、 新たな視点を獲得しよう

講師 **秦 喜美恵** (APU教育開発・学習支援センター 准教授)

異なる文化を背景を持った者同士がコミュニケーションを行うとき、どのような誤解や問題が起こるのか？いろいろな場面で起きる問題のケースを用いてディスカッションを行う。なぜそのようなことが起きたのかについて好奇心をもって考え、相手の立場に共感し、自分とは異なる文化への理解を深める。自分と他者との関係構築への新たな視点を養う。

10/5 13:00
± 16:00

学位: 教育学修士、国際基督教大学 / 社会人類学修士、Oxford Brookes University
主な担当科目: 新入生ワークショップ、APU入門
研究内容: 初年次教育、多文化協同学習、社会言語学

第2回 ※一般対象



グローバル社会における 日本の生き残りを考える

講師 **李 根熙** (APU国際経営学部 助教)

グローバルな時代に日本の製造業とサービス業が生き残るための方法を世界の様々な例と比較しながら考察する。

10/5 13:00
± 16:00

学位: 博士(ビジネス)、テンブル大学
主な担当科目: ホスピタリティ・マーケティング、消費者行動論
研究内容: マーケティング、消費者行動、ツーリズム、ホスピタリティ

第3回



ドイツのマス・メディアに 現れた日本(人)像

講師 **安岡 正義** (大分大学経済学部 教授)

ドイツで日本に関してどのような報道がされているか、日本では殆ど紹介されることがない。それらの報道がもしもドイツ人の日本像に大きな影響を与えているとするならば、我々がドイツ人に対して言わば「無色透明の人間」を演じようとしても、ドイツ人の目には「ああ、相互の日本から来た人間だ」と映ることだろう。そして相手のコミュニケーション・ギャップを生み出すことだろう。では我々は何をすべきか？

10/19 13:00
± 16:00

※APU講座ではなく、とよのまなび連携講座の一環として行われるため、APU教員の担当回と費用形式が少し異なります。予めご注意ください。

第4回



ドイツ語とは どんなことばか？

講師 **津田 克巳** (日本文理大学工学部 教授)

中学や高校・大学で英語は習ったが、ドイツ語はまったく知らないという一般の方々を対象に、ドイツ語とはどういった言語であるかを簡単に説明して、外国語学習の一助あるいは参考にしていただくのが目的です。

- ① 語彙に関して現代日本語とのかわかりを一瞥する
- ② 同じ印欧語の一つとして、特に同じゲルマン語の一つとして、主として文法的な観点から英語との違いを概観する
- ③ ドイツ語や、また広く言語一般について、一般向けの書物を紹介する

11/2 13:00
± 16:00

※APU講座ではなく、とよのまなび連携講座の一環として行われるため、APU教員の担当回と費用形式が少し異なります。予めご注意ください。

第5回



ポスト冷戦革命の系譜: 旧ユーゴスラビアから 「アラブの春」まで

講師 **吉川 卓郎** (APUアジア太平洋学部 准教授)

イデオロギーなき革命はどのように形づくられ、何をもたらしたのか。冷戦後の東欧から「アラブの春」「ウォール街を占拠せよ」に至るまで、新しい社会運動の本質に迫る。

11/9 13:00
± 16:00

学位: 博士(国際関係学)、立命館大学
主な担当科目: 国際政治とセキュリティ、アイデンティティと政治
研究内容: 国際関係論、中東政治

第6回



日中関係: 中国との付き合い方

講師 **松本 盛雄** (APUアジア太平洋学部 教授)

現在の日中関係の問題がどうして起こっているのか、外務省で三十数年間にわたり対中外交に携わってきた講師が、その経験を踏まえて中国とのつきあい方という観点から解説する。人々の感じ方やギャップなどについても解説する。

11/30 13:00
± 16:00

主な担当科目: 国際協力論
研究内容: 国際関係

主催 立命館アジア太平洋大学
後援 大分県、大分県教育委員会、別府市、別府市教育委員会
会場 立命館アジア太平洋大学(別府市十文字原1-1) ※教室未定
定員 各回50名(先着順)
参加費用 1回500円(高校生以下および第3回・第4回は無料)

申し込み方法

各講座1週間前までに、住所・氏名・年齢・電話番号・メールアドレス・受講希望講座を記入し、FAX、電話またはEメールにて上記へお申し込みください。夏季一斉休暇期間中(8/10~8/18)は、電話での申込、問合せへの対応を休止いたします。予めご了承ください。(FAX、E-mailでの申込は夏季一斉休暇後に受付回答いたします。)

申し込み・問い合わせ先

立命館アジア太平洋大学 APU講座係
TEL: 0977-78-1315 (平日10時~17時まで)
FAX: 0977-88-5953 (24時間対応)
Email: apukouza@apu.ac.jp
URL: <http://www.apu.ac.jp/home/>

